

## 火力発電設備における配管肉厚の自主検査の完了について

平成17年6月23日  
北陸電力株式会社

当社は、平成16年8月11日付、経済産業省指示「発電用火力設備の水・蒸気系配管の技術基準適合状況調査について」に基づき、火力発電所（5発電所10基）における、腐食・浸食による減肉が生じる可能性のある配管部位の検査計画を提出し、順次、配管肉厚の自主検査を実施してまいりました。

このたび、検査が残っていた、富山新港火力発電所1号機、富山新港火力発電所石炭2号機、七尾大田火力発電所1号機の3基について検査・評価が終了し、全火力設備の検査・評価が完了しましたのでお知らせいたします。

なお、富山新港火力発電所1号機で、計10箇所の必要肉厚を下回る部位を確認したため、現在、修理を進めています。

以 上

### 【添付資料】

- 別紙 - 1 : 火力発電設備の配管肉厚検査結果
- 別紙 - 2 : 富山新港火力発電所1号機 必要肉厚を下回った部位
- 別紙 - 3 : 富山新港火力発電所1号機 概略系統図
- 別紙 - 4 : 火力発電設備の概要

## 火力発電設備の配管肉厚検査結果

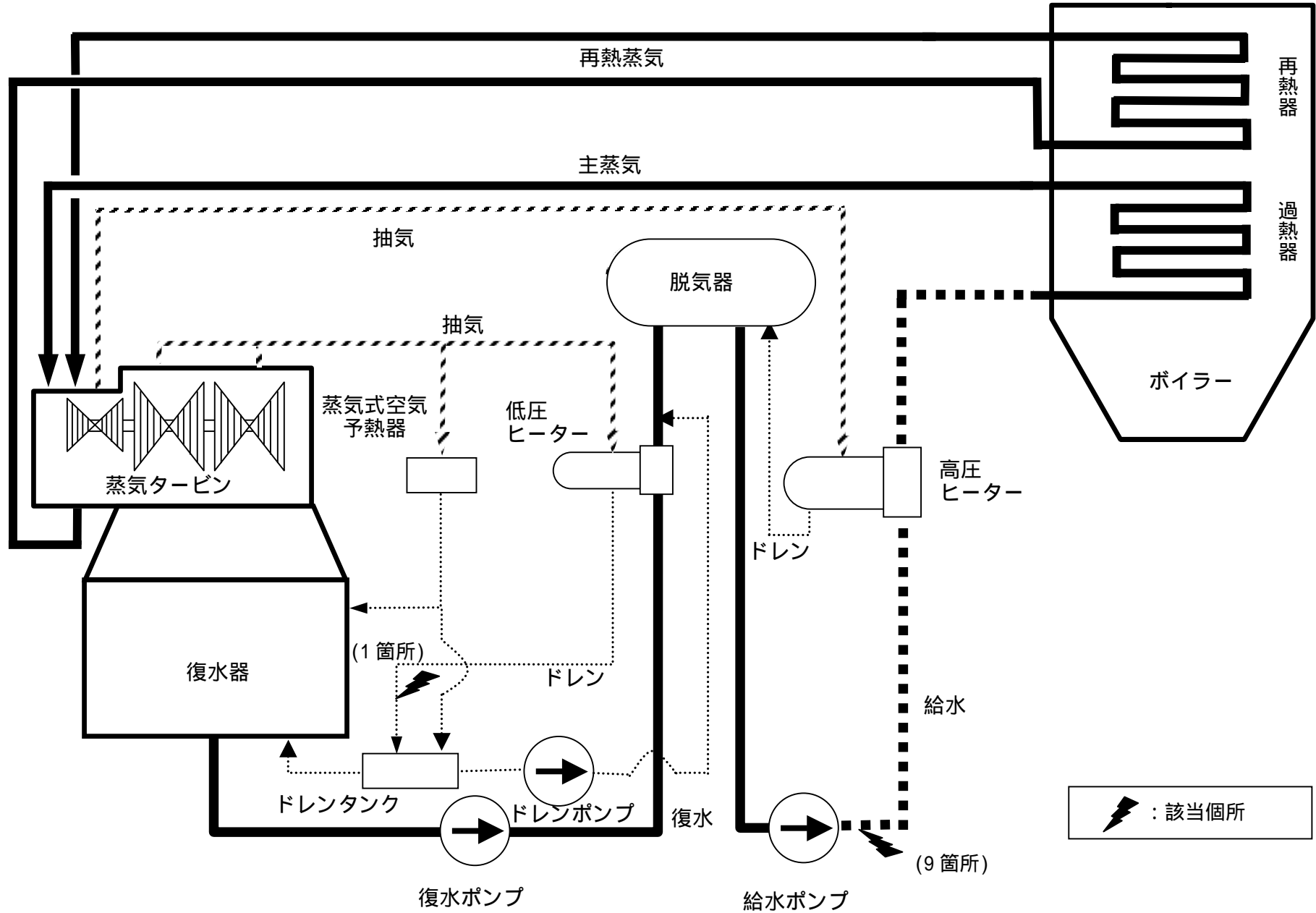
火力発電設備		対象部位数	健全性 確認部位数	検査部位数	必要肉厚を 下回った部位数	
20 年 以 上 経 過	富山	4号機	569		569	14
	富山新港	石炭1号機	421		421	0
		石炭2号機	417		417	1
		1号機	705		705	10
		2号機	697		697	5
	福井	三国1号機	564		564	0
	小計		3,373		3,373	30
20 年 未 満	敦賀	1号機	568	157	411	0
		2号機	591	461	130	0
	七尾大田	1号機	718	201	517	0
		2号機	617	351	266	2
	小計		2,494	1,170	1,324	2
合計		5,867	1,170	4,697	32	

## 富山新港火力発電所 1 号機 必要肉厚を下回った部位

(単位：mm)

部 位		外 径	肉 厚	必要肉厚	測定最小値
A 給水ポンプ吐出配管	T 管	318.5	43.0	36.5	33.6
	エルボ	318.5	43.0	37.6	35.8
	T 管	457.2	62.0	58.3	57.3
	T 管	318.5	43.0	37.6	37.3
B 給水ポンプ吐出配管	T 管	318.5	43.0	36.5	35.5
	エルボ	318.5	43.0	37.6	37.3
	曲管	318.5	43.0	37.6	36.6
	曲管	318.5	43.0	37.6	36.0
	エルボ	318.5	43.0	37.6	37.0
3 ヒータードレン配管	エルボ	267.4	6.6	3.8	3.4

# 富山新港火力発電所 1号機 概略系統図



## 火力発電設備の概要

## 1. 運転開始後 20 年以上経過の設備

発電所名	ユニット名	定格電気出力(万 kW)	運転開始年月	経過年月 <sup>注)</sup>	機器メーカー	
					タービン	ボイラ
富山火力	4号機	25	昭和46年1月	33年8月	(株)東芝	石川島播磨重工業(株)
富山新港火力	石炭1号機	25	昭和46年9月	33年0月	(株)日立製作所	バブコック日立(株)
	石炭2号機	25	昭和47年6月	32年3月	(株)日立製作所	バブコック日立(株)
	1号機	50	昭和49年10月	29年11月	(株)東芝	石川島播磨重工業(株)
	2号機	50	昭和56年11月	22年10月	(株)東芝	石川島播磨重工業(株)
福井火力	三国1号機	25	昭和53年9月	26年0月	三菱重工業(株)	三菱重工業(株)

注) 経過年月は平成16年9月現在

## 2. 運転開始後 20 年未満の設備

発電所名	ユニット名	定格電気出力(万 kW)	運転開始年月	経過年月 <sup>注)</sup>	機器メーカー	
					タービン	ボイラ
敦賀火力	1号機	50	平成3年10月	12年11月	(株)東芝	三菱重工業(株)
	2号機	70	平成12年9月	4年0月	(株)東芝	三菱重工業(株)
七尾大田火力	1号機	50	平成7年3月	9年6月	三菱重工業(株)	バブコック日立(株)
	2号機	70	平成10年7月	6年2月	(株)東芝	石川島播磨重工業(株)

注) 経過年月は平成16年9月現在